



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 8 日

上場会社名 ニチバン株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 4218 URL <http://www.nichiban.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀田 直人
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長兼経理グループ総括マネジャー (氏名) 酒井 寛規
 TEL (03) 5978 - 5601

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	30,513	2.5	1,058	3.2	1,137	0.1	659	2.9
19年3月期第3四半期	29,776	1.7	1,093	23.3	1,136	25.4	678	16.9
19年3月期	39,642	-	1,374	-	1,436	-	838	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	15.90	-	-	-
19年3月期第3四半期	16.37	-	-	-
19年3月期	20.23	-	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	44,652		21,712		48.6	523.67		
19年3月期第3四半期	47,252		21,164		44.8	510.43		
19年3月期	45,673		21,350		46.8	514.92		

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	1,685		1,317		1,189		7,201	
19年3月期第3四半期	1,871		956		188		9,279	
19年3月期	1,572		1,857		249		8,021	

2.平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	41,100	3.7	1,450	5.5	1,500	4.4	870	3.7	20.98	

3.その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.平成19年5月18日に発表しました業績予想は変更しておりません。
- 2.上記予想は本資料の作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記の業績予想に関する事項は3ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年4月～12月)におけるわが国経済は、住宅建設や雇用情勢の改善等に弱さがみられるものの、生産・輸出と設備投資の増加に伴い企業収益が引き続き堅調に推移する等、緩やかな回復を続けております。先行きにつきましては、企業部門が底堅く推移し景気回復が続くと期待される一方、米国のサブプライム住宅ローン問題を発端とする経済の下振れリスクや金融資本市場の変動、依然として続く原油価格の上昇等により、予断を許さない状況が続いております。

こうした情勢のなかで、当グループをとりまく環境は、流通再編を伴う価格競争の激化により、依然として厳しい状況にありますが、売上拡大と利益確保に向けて、重点品目の販売促進活動を全社を挙げて徹底いたしました結果、全体の売上高は305億1千3百万円(前年同期比2.5%増)となりました。

一方損益面におきましては、主要原材料である石油関連製品や原紙等の価格がさらに上昇を続け、製造・仕入コストの増加要因となったものの、継続的な製品価格への適正転嫁、経営全般にわたる徹底したコスト低減策を更に推し進めました結果、経常利益は11億3千7百万円(前年同期比0.1%増)、四半期純利益は6億5千9百万円(前年同期比2.9%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の総資産は、社債の償還および長期借入金の借入等により、前連結会計年度に比べ10億2千1百万円減少し、446億5千2百万円となりました。また、利益剰余金が4億1千万円増加し、純資産は217億1千2百万円になりました。この結果、自己資本比率は48.6%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前期末に比べ8億1千9百万円(10.2%)減少し、72億1百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、16億8千5百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益、仕入債務の増減額等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、13億1千7百万円となりました。これは主に有形固定資産の購入等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、11億8千9百万円となりました。これは主に配当金の支払、社債の償還及び長期借入金の借入等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当面の経営環境は、景気見通しの悪化、株式・為替の変動や原油価格・原材料価格の更なる高騰も懸念されるなど極めて厳しい状況が予想されますが、継続して取り組んでおります製品価格の適正化の浸透、10周年を迎えた救急絆創膏「ケアリーヴ®」等重点販売品目の売上拡大が見込まれることから、平成19年5月18日に発表しました業績予想は変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計上基準及びその一部について、簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	4,197	5,418	1,220		5,538
受取手形及び売掛金	14,084	14,225	140		13,707
たな卸資産	5,621	5,453	167		5,289
その他	6,149	3,020	3,129		4,011
流動資産合計	30,053	28,118	1,935	6.4	28,547
固定資産					
有形固定資産	12,327	11,861	466		12,229
無形固定資産	142	110	31		132
投資その他の資産	4,730	4,562	167		4,764
固定資産合計	17,199	16,534	665	3.9	17,126
資産合計	47,252	44,652	2,600	5.5	45,673
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	7,567	8,355	788		7,589
短期借入金	60	60	-		-
一年内返済予定の長期借入金	-	950	950		-
一年内償還予定の社債	3,000	-	3,000		3,000
その他	4,770	3,604	1,165		5,161
流動負債合計	15,397	12,970	2,427	15.8	15,751
固定負債					
長期借入金	2,450	3,500	1,050		2,450
退職給付引当金	5,111	3,394	1,717		2,990
その他	3,128	3,074	53		3,130
固定負債合計	10,690	9,969	721	6.7	8,571
負債合計	26,088	22,939	3,148	12.1	24,323
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	5,451	5,451	-	-	5,451
資本剰余金	4,186	4,186	-	-	4,186
利益剰余金	11,333	11,903	570	5.0	11,493
自己株式	4	4	0	17.4	4
株主資本合計	20,967	21,537	569	2.7	21,127
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	284	165	119	42.0	270
為替換算調整勘定	87	10	98	111.7	47
評価・換算差額等合計	196	175	21	10.8	223
純資産合計	21,164	21,712	548	2.6	21,350
負債純資産合計	47,252	44,652	2,600	5.5	45,673

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	29,776	30,513	737	2.5	39,642
売上原価	21,448	22,321	872	4.1	28,688
売上総利益	8,327	8,192	135	1.6	10,953
販売費及び一般管理費	7,233	7,134	99	1.4	9,579
営業利益	1,093	1,058	35	3.2	1,374
営業外収益	129	164	34	26.9	176
営業外費用	86	84	2	2.4	114
経常利益	1,136	1,137	1	0.1	1,436
特別利益	105	35	70	66.4	105
特別損失	100	65	34	34.8	117
税金等調整前四半期(当期) 純利益	1,141	1,107	33	3.0	1,424
税金費用	462	448	14	3.1	586
四半期(当期)純利益	678	659	19	2.9	838

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成19年3月期 第3四半期)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資 本合計	その他 有価証券 評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・ 換算 差額等 合計	
平成18年3月31日 残高	5,451	4,186	10,967	3	20,602	357	131	225	20,827
第3四半期の変動額									
剰余金の配当(注)			248		248				248
四半期純利益			678		678				678
役員賞与(注)			63		63				63
自己株式の取得				0	0				0
株主資本以外の項目 の当四半期変動額 (純額)						72	43	28	28
第3四半期中の変動額 合計	-	-	366	0	365	72	43	28	337
平成18年12月31日 残高	5,451	4,186	11,333	4	20,967	284	87	196	21,164

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当四半期(平成20年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資 本合計	その他 有価証券 評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・ 換算 差額等 合計	
平成19年3月31日 残高	5,451	4,186	11,493	4	21,127	270	47	223	21,350
第3四半期の変動額									
剰余金の配当			248		248				248
四半期純利益			659		659				659
自己株式の取得				0	0				0
株主資本以外の項目 の当四半期変動額 (純額)						105	57	47	47
第3四半期中の変動額 合計	-	-	410	0	409	105	57	47	362
平成19年12月31日 残高	5,451	4,186	11,903	4	21,537	165	10	175	21,712

(参考)前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資 本合計	その他 有価証券 評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・ 換算 差額等 合計	
平成18年3月31日 残高	5,451	4,186	10,967	3	20,602	357	131	225	20,827
連結会計年度中の変動 額									
剰余金の配当(注)			248		248				248
当期純利益			838		838				838
役員賞与(注)			63		63				63
自己株式の取得				0	0				0
株主資本以外の項目 の連結会計年度中 の変動額(純額)						86	84	2	2
連結会計年度中の変動 額合計	-	-	526	0	525	86	84	2	523
平成19年3月31日 残高	5,451	4,186	11,493	4	21,127	270	47	223	21,350

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,141	1,107	1,424
減価償却費	1,097	1,230	1,499
退職給付引当期の増減額(減少は)	132	403	1,988
売上債権の増減額(増加は)	668	518	291
たな卸資産の増減額(増加は)	172	164	504
仕入債務の増減額(減少は)	555	765	578
役員賞与の支払額	63	-	63
その他	319	416	68
小 計	2,047	2,408	1,731
法人税等の支払額	114	656	97
その他	61	66	61
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,871	1,685	1,572
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	217	218	217
定期預金の払戻による収入	166	217	166
有形固定資産の取得による支出	924	1,845	1,323
その他	18	529	483
投資活動によるキャッシュ・フロー	956	1,317	1,857
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(減少は)	60	60	-
長期借入れによる収入	-	2,000	-
社債償還による支出	-	3,000	-
配当金の支払額	248	248	248
その他	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	188	1,189	249
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	1	5
現金及び現金同等物の増減額(減少)	728	819	528
現金及び現金同等物の期首残高	8,550	8,021	8,550
現金及び現金同等物の期末残高	9,279	7,201	8,021

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)

(単位:百万円)

	メディカル事業部	テープ事業部	計	消去又は は全社	連結
売上高	8,485	21,369	29,855	78	29,776
営業費用	6,742	19,772	26,515	2,167	28,682
営業利益	1,743	1,596	3,339	2,246	1,093

(注) 事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部(組織)を基本として区分しております。

当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期)

(単位:百万円)

	メディカル事業部	テープ事業部	計	消去又は は全社	連結
売上高	8,704	21,903	30,608	94	30,513
営業費用	6,976	20,274	27,250	2,205	29,455
営業利益	1,727	1,629	3,357	2,299	1,058

(注) 事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部(組織)を基本として区分しております。

(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位:百万円)

	メディカル事業部	テープ事業部	計	消去又は は全社	連結
売上高	10,998	28,745	39,744	101	39,642
営業費用	8,865	26,545	35,411	2,856	38,268
営業利益	2,132	2,200	4,333	2,958	1,374

(注) 事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部(組織)を基本として区分しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期、前年同四半期及び前期については、在外支店及び在外連結子会社がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当四半期、前年同四半期及び前期については、海外売上高は連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。